

姉川 知史 (あねがわ ともふみ)



1954 年，熊本県生

1977 年東京大学経済学部卒業，1983 年，同 経済学研究科博士課程修了（経営学），1991 年 Yale University Ph. D. Economics (Ph. D.)，慶應義塾大学助手，助教授を経て，1999 年から教授，2005 年から同 医学研究科委員兼任，日本経済学会，International Health Economics Association 等に所属，東京経済研究センター(TCER)フェロー，医療科学研究所評議員，R&D と知的財産権の経済学，産業分析，医療経済学等の研究ならびに，日本の グランド・デザイン策定教育プログラムの企画と実施

今井 秀之 (いまい ひでゆき)



福岡県生。1979 年、学習院大学経済学部卒業。1979 年ライオン歯磨株式会社入社、現、ライオン株式会社マーケティング・シニアフェロー。入社後、食品販売部、システム部、調査部、人事部などを経て 2005 年リビングケア事業部長、2008 年より現職。1985 年慶應義塾大学大学院経営管理研究科修了(MBA)、2013 年和歌山大学大学院システム工学研究科博士後期課程修了。博士(工学)。宇都宮大学大学院工学研究科客員教授、(社)日本マーケティング協会 マーケティング・マイスター、(社)日本アロマ環境協会認定 アロマセラピーアドバイザー、著書に『なぜ、この会社は変われるのか？～ライオン(株)に学ぶ「社員の育て方」「組織の活かし方』(大和出版、2009 年)

春日 正男 (かすが まさお)



作新学院大学経営学部特任教授、地域協働広報センター副センター長、宇都宮大学工学研究科客員教授／宇都宮大学名誉教授

1971 年名古屋大学大学院工学研究科修了、日本ビクター総合技術研究所、リコー中央研究所情報エレクトロニクス研究センター副所長、OD設計センター所長を経て、1995 年宇都宮大学教授。情報工学科長、大学院情報制御システム科学専攻長、システム創生工学専攻長、総合情報処理センター長、評議員、学長選考会議議長を歴任。その間、(財)DCA j 事業委員会委員長、日本学術会議研究連絡委員・専門委員会幹事、日本学術振興会特別研究員等審査会専門委員、首都大学東京外部評価委員、栃木県 IT 懇談会会長、栃木県産学官連携MO T経営工学講座オーガナイザを拝命。工学博士。2012 年 4 月より現職。

鈴木 貞彦 (すずき さだひこ)



1938 年 6 月 6 日生まれ

1973 年 3 月慶應義塾大学大学院経済学研究科博士課程修了

1974 年 2 月インディアナ大学ビジネス・スクール博士課程修了

インディアナ大学より Doctor of Business Administration (DBA) (経営学博士)の学位を授与される。

1972 年 10 月慶應義塾大学ビジネス・スクール助手

1975 年 9 月～1976 年 1 月 Asian Institute of Management (フィリピン) の招聘により訪問教授として出講し、Management of Financial Institutions および Japanese Management を担当。1987 年 4 月慶應義塾大学大学院経営管理研究科兼ビジネス・スクール教授

2004 年 4 月慶應義塾大学名誉教授

高田 一樹 (たかだ かずき)



2000年、立命館大学文学部卒業。書店勤務を経て、2010年、立命館大学大学院先端総合学術研究科修了。博士(学術)。日本学術振興会特別研究員(PD)などを経て、現在、南山大学大学院ビジネス研究科准教授。また、慶應義塾大学グローバルセキュリティ研究所、立命館大学衣笠総合研究機構で客員研究員を務める。日本経営倫理学会理事。

専門は企業倫理学。著作に「経営を語らせ倫理を教える——国内におけるケース・メソッドの受容とその教育効果に関する省察」、『日本経営倫理学会誌』、22:135-149)、訳書に『48のケースで学ぶ職業倫理—意思決定の手法と実践』(発行:センゲージ・ラーニング、発売:同友館、2014年)などがある。

高柳 秀史 (たかやなぎ ひでし)



慶應義塾大学工学部卒業(1988)、同大学院博士課程修了(1995)、博士(理学)。専門は数学(整数論;保型形式の理論)。作新学院大学経営学部講師(1995)、同助教授(1997)、同准教授:名称変更(2007)。2012年春より、人間文化学部へ異動。同教授(2015)。

樋口 徹 (ひぐち とおる)



1969年生まれ

1996年学習院大学大学院経営学研究科博士前期課程修了(1996年)、経済研究所主催第11回懸賞論文優秀作受賞(1999年)、公益事業学会編集委員(2002-2004年、2010-2012年度)、茂木町活性化委員会(2003-2004年度)、高速道路調査会経済関係編集委員会(2003-2009年度)、Idea Group Editorial Advisory Review Board(2004-2012年度)、栃木県LRT検討作業部会委員(2005-2006年度)公益事業学会評議員(2008-2011年度)、公益事業学会企画委員(2008-2011年度)、水道経営分析研究会メンバー(2009-2010年度)、公益事業学会関東部会企画委員(2010-2011年度)、日本郵政グループ労働組合・今後の日本郵政グループの事業戦略とビジネスモデルのあり方研究プロジェクト(2010-2011年度)

久野 太辰 (ひさの たいしん)



公認会計士、税理士。1964年生まれ。神奈川県横浜市出身。1988年3月早稲田大学商学部卒業。

1988年9月公認会計士第二次試験合格。1992年2月公認会計士試験第三次試験合格。1998年3月慶應義塾大学大学院経営管理研究科修了。

M&Aに際しての財務、会計、税務のデューデリジェンス、株価算定業務、企業再生・企業再編に係る税務コンサルティング等に従事。

矢作 恒雄 (やはぎ つねを)



作新学院大学副学長・同研究科長、慶應義塾大学名誉教授

略歴: 65年慶應義塾大学卒業。三菱商事(水力発電プラント海外建設)、富士ダイス(CFO)を歴任後米国スタンフォード大学にてMBA(優秀賞)、MS(統計学) Ph.D.(全米博士論文優秀賞 1980)受領。帰国後テクノフロント創業、Robert Trent Jones II, Int. 日本代表, AACSB(最古のビジネススクール認定機関)の審査委員等を務め、90年慶應義塾経営大学院教授(後三菱冠教授)、95年同大学院長、97年慶應義塾常任理事(CFO)、慶應義塾ニューヨーク学院理事長を歴任。11年尚美学園大学副学長、12年4月より現職。三菱鉛筆取締役他非上場企業・ベンチャー企業役員。ハワイ大学・JAIRS 訪問教授他多くの研究財団理事・評議員。授業風景は作新学院大学HP「SBS 紹介動画」及びWeb上「矢作塾」に収録。